

# 令和6年能登半島地震津波に関する調査報告会

## 津波被害に関する現地調査報告（能登町 2024/01/06）

今回の地震・津波で亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

能登町沿岸

金沢大学：榎田，二宮  
北陸先端大学：郷右近  
パシフィックコンサルタンツ株式会社：熊谷  
金沢工業大学：有田

# 令和6年能登半島地震津波調査 松波漁港

調査地点番号: K.U.(75)

緯度経度: 37° 21' 25.2"N 137° 14' 42.5"E

場所: 石川県鳳珠郡能登町松波

日時: 2024/01/06 12:00

津波痕跡: 建物壁の浸水痕

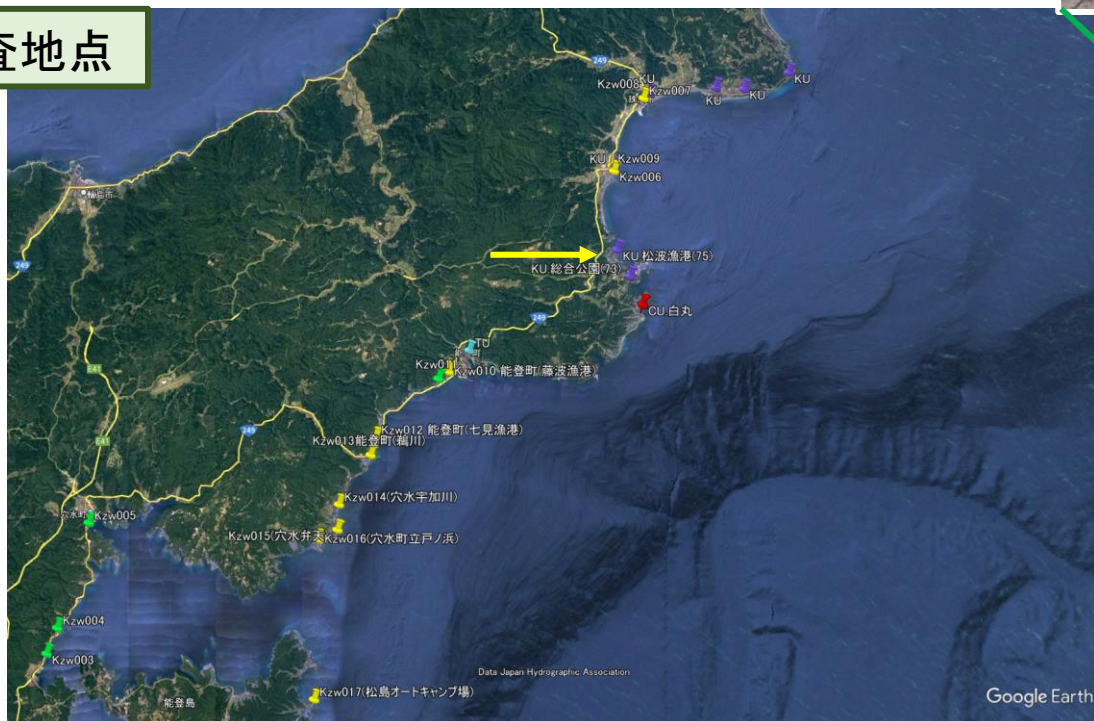
実測浸水高: 2.6m (T.P. 補正済)

調査員: 京大・関大・鳥大

メモ: 薬局の壁に明確な浸水痕を確認, 飯田海脚でトラップされた波に対して南側の岬の遮蔽効果により周辺地域より浸水高は約1.0m低い. 浸水面積: 約7.8ha



## 調査地点

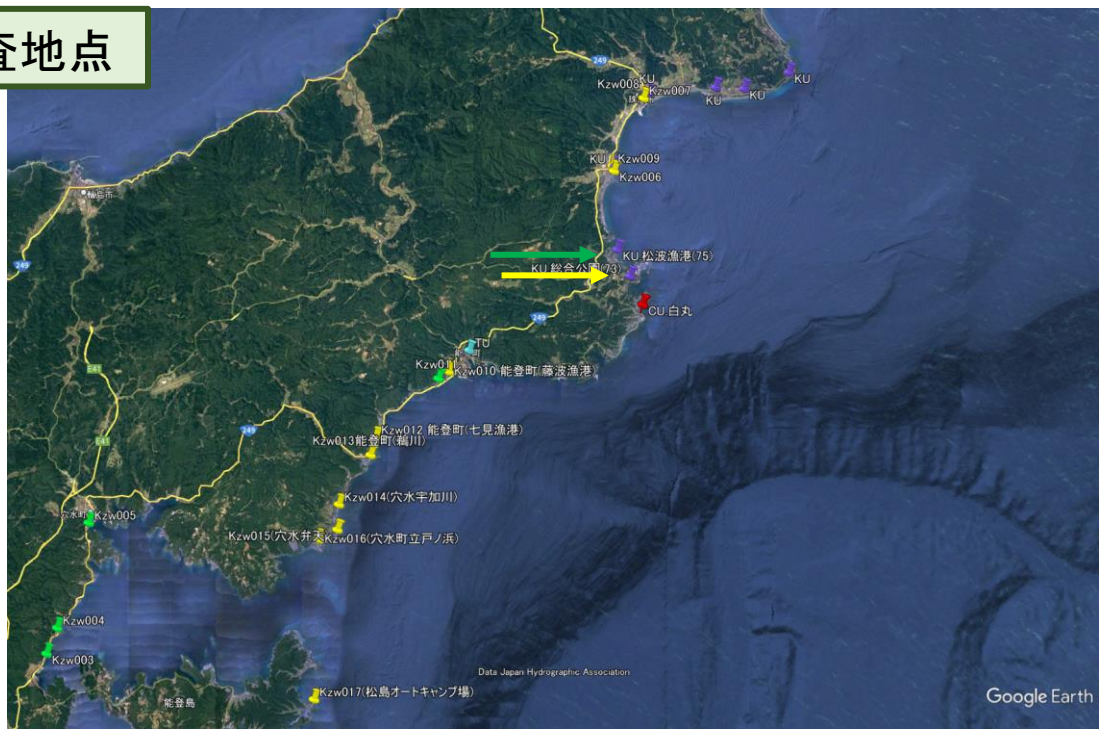


# 令和6年能登半島地震津波調査 内浦総合運動公園

調査地点番号: K.U.(73)  
緯度経度: 37° 20' 36.9"N 137° 15' 11.4"E  
場所: 石川県鳳珠郡能登町布浦拓  
日時: 2024/01/06 11:20  
津波痕跡: 窓ガラスに付着した浸水痕  
実測浸水高: 3.4m (T.P. 輪島検潮所補正済)  
調査員: 京大・関大・鳥大  
メモ: 津波による建物のガラス, 壁の損壊, 津波による漂流物の付着が家屋に付着していた. 海と河川から津波が侵入した.  
浸水面積: 約27ha



## 調査地点

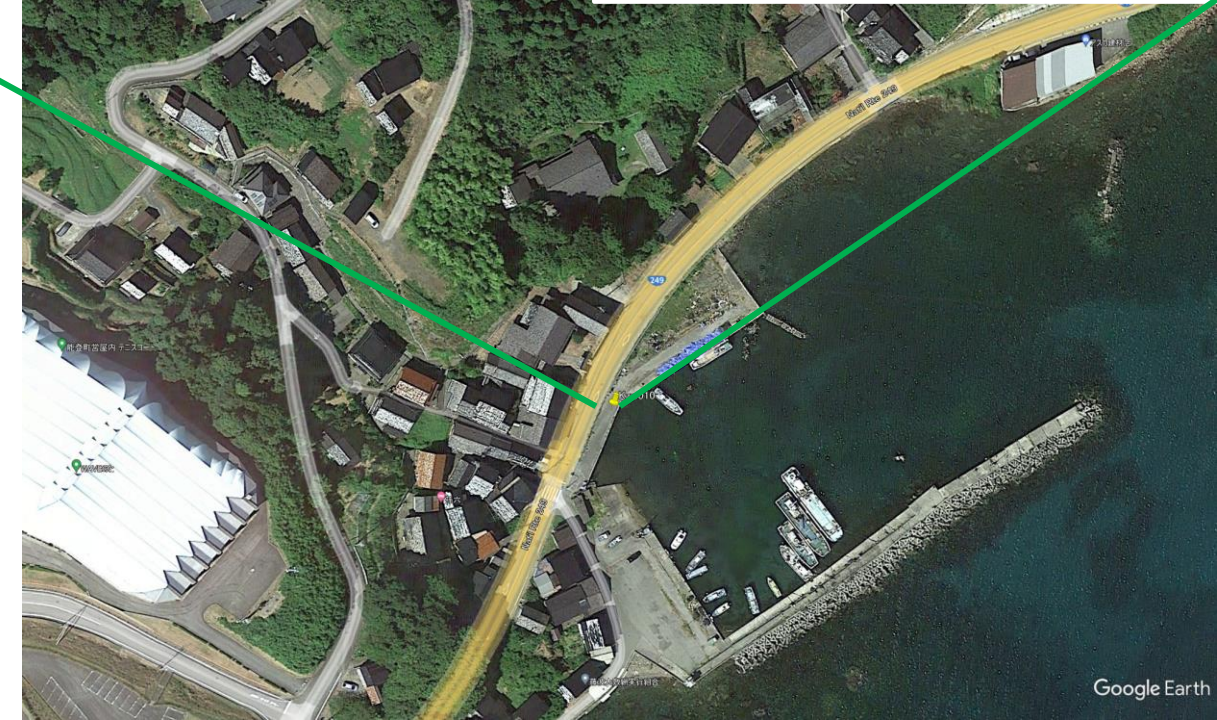
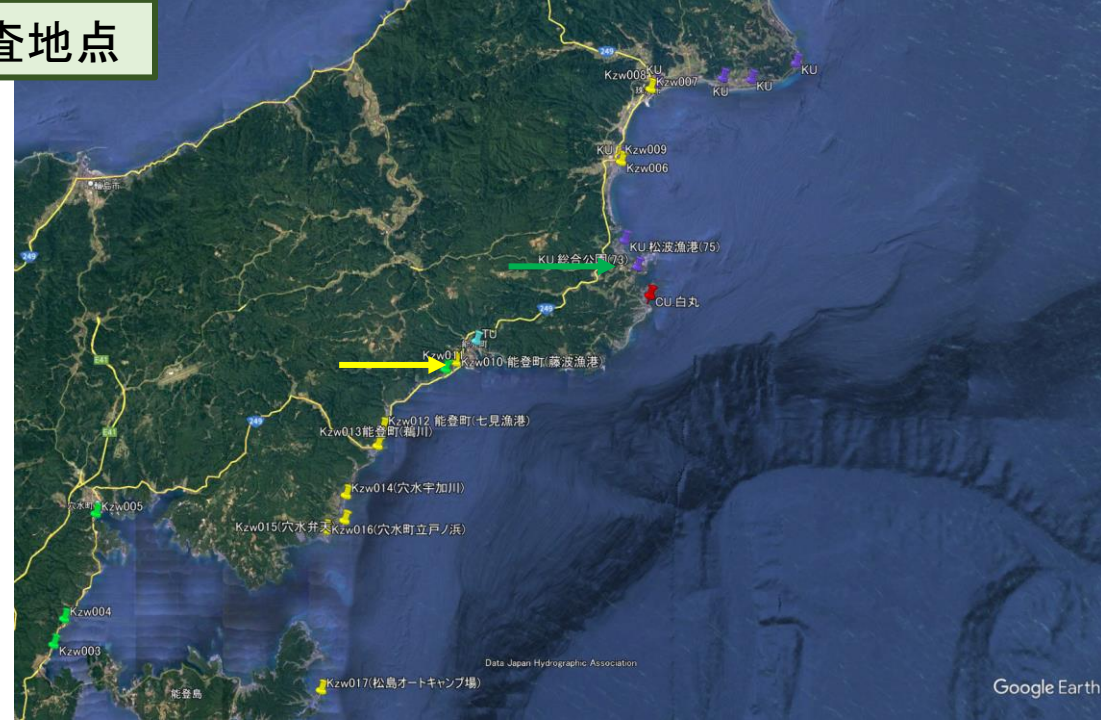


# 令和6年能登半島地震津波調査 藤波漁港

調査地点番号: Kzw010  
緯度経度: 37° 17' 42.99"N 137° 8' 12.84"E  
場所: 石川県鳳珠郡能登町藤波(藤波漁港)  
日時: 2024/01/06 11:10  
津波痕跡: 不明瞭(証言より)  
実測遡上高: 1.5m (T.P.輪島潮位計補正)  
調査員: 金沢合同調査チーム  
メモ: 住民の証言, 津波発生後は避難. その後戻ってくると漁協内の道路に濡れた痕跡があった. 証言箇所道路の際の落ち葉がなくなっていた(引き波で流れたか?).



## 調査地点

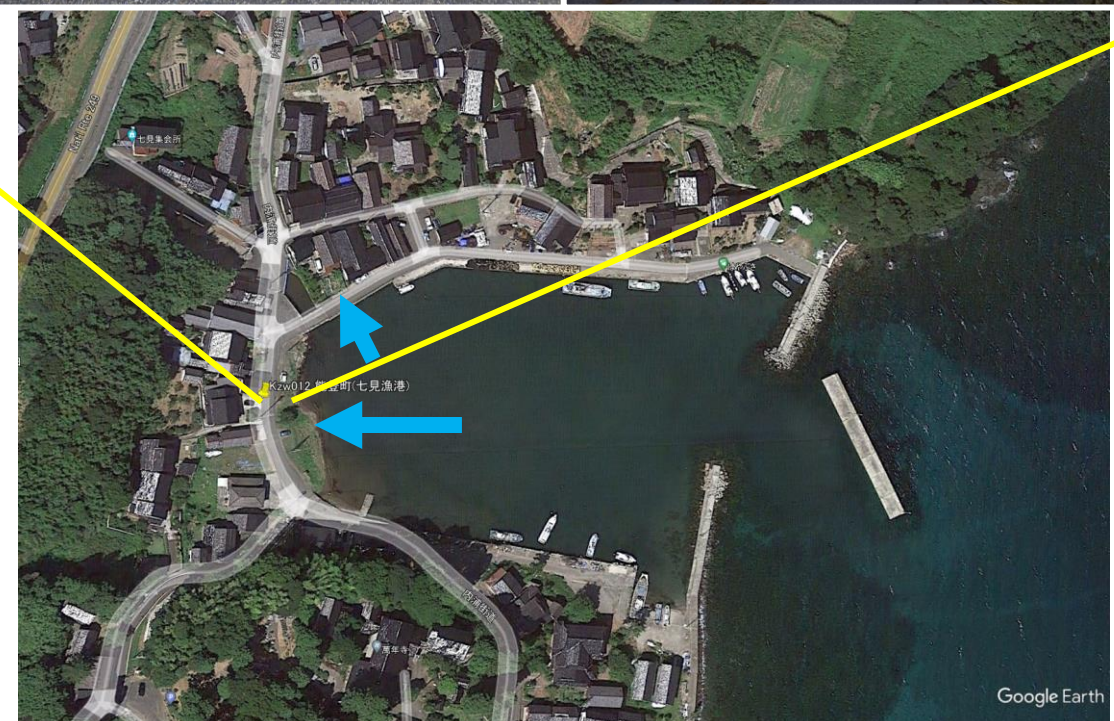
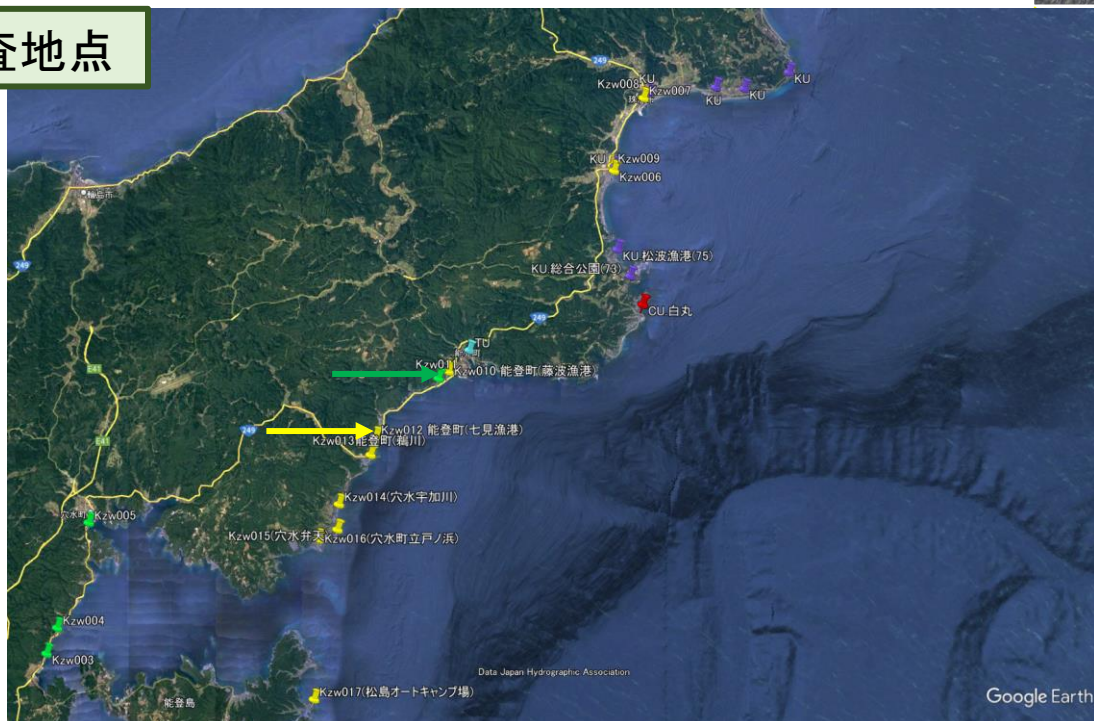


# 令和6年能登半島地震津波調査 七見漁港

調査地点番号: Kzw012  
緯度経度: 37° 15' 42.63"N 137° 5' 24.64"E  
場所: 石川県鳳珠郡能登町七見(七見漁港)  
日時: 2024/01/06 12:10  
津波痕跡: 不明瞭(証言より)  
実測遡上高: 1.9m (T.P.輪島潮位計補正)  
調査員: 金沢合同調査チーム  
メモ: 近隣住民の証言: 津波発生後に自宅と道路の境界に津波によって濡れた痕跡ありとのこと. 計測時に了解済み



## 調査地点



# 令和6年能登半島地震津波調査 鵜川郵便局前

調査地点番号: Kzw013

緯度経度: 37° 15' 10.15"N 137° 5' 12.93"E

場所: 石川県鳳珠郡能登町鵜川(鵜川郵便局前砂浜)

日時: 2024/01/06 12:40

津波痕跡: ゴミの痕跡

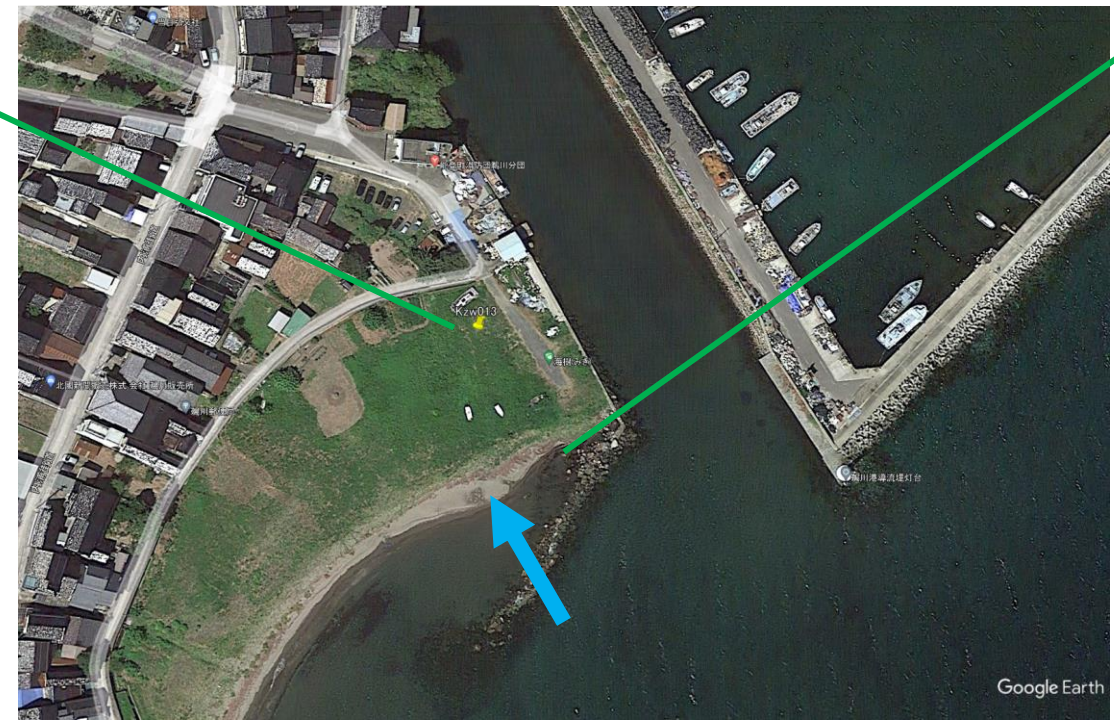
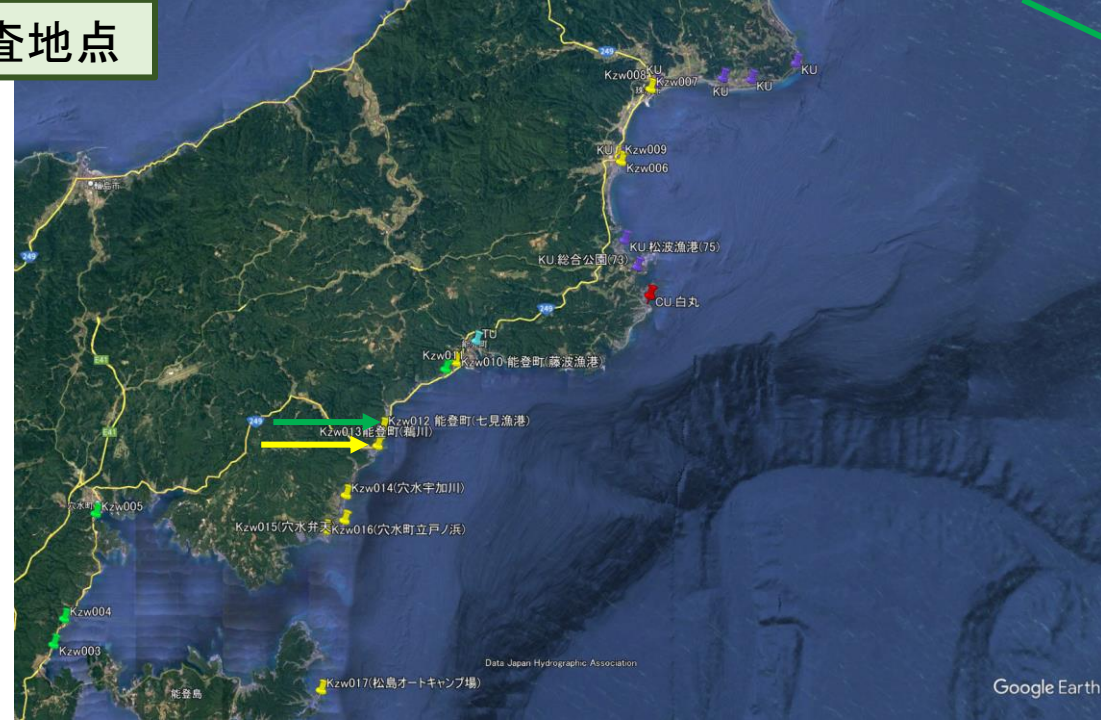
実測遡上高: 1.4m (T.P.輪島潮位計補正)

調査員: 金沢合同調査チーム

メモ: 鵜川郵便局前の砂浜の背後の植生付近にゴミの堆積を確認. 鵜川回り込みは無し

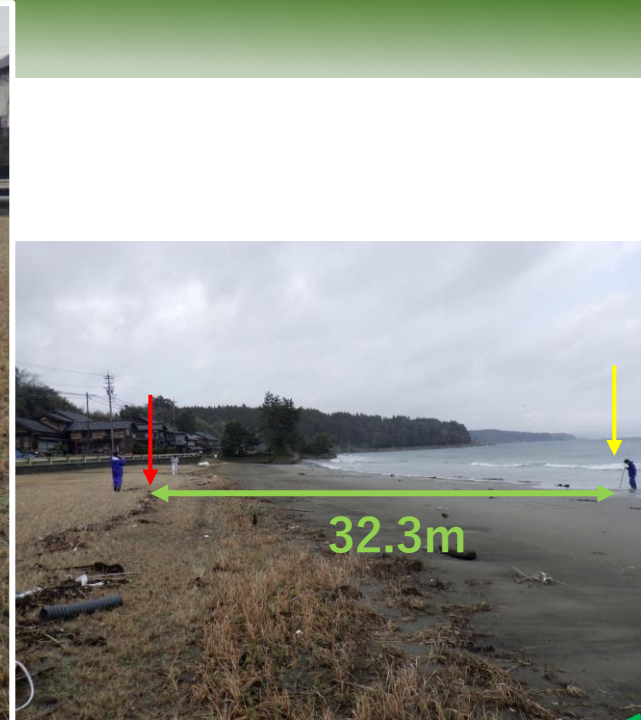


## 調査地点

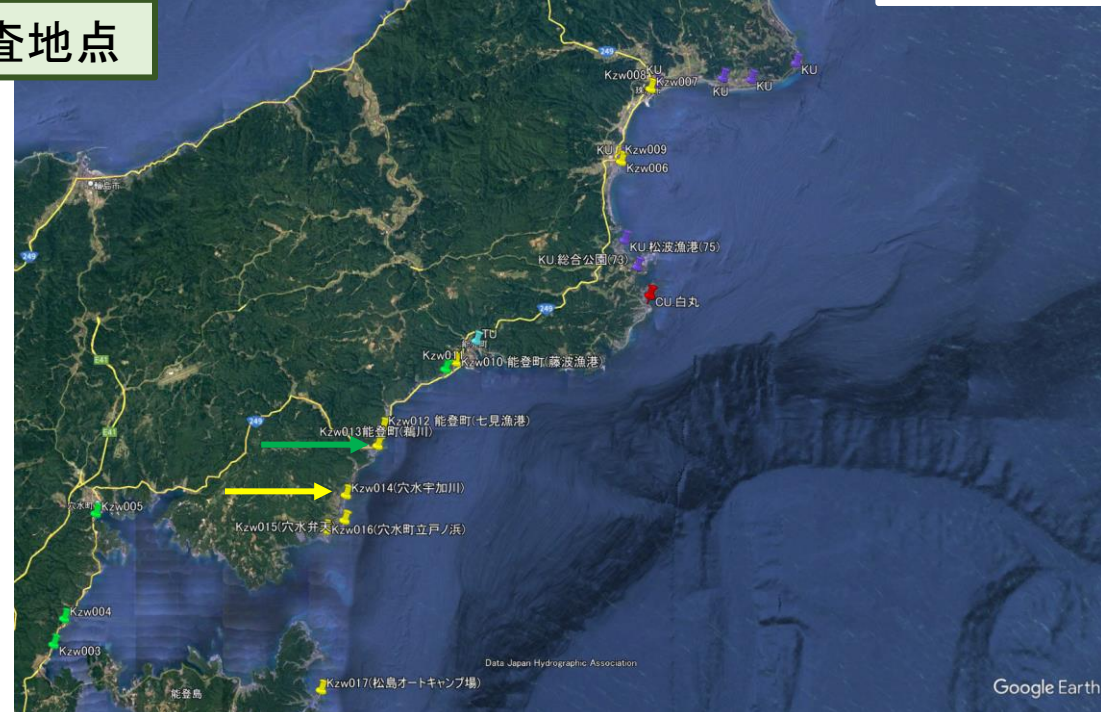


# 令和6年能登半島地震津波調査 宇加川 砂浜

調査地点番号: Kzw014  
緯度経度: 37° 13' 39.66"N 137° 3' 59.70"E  
場所: 石川県鳳珠郡穴水町宇加川(砂浜)  
日時: 2024/01/06 13:05  
津波痕跡: ゴミの痕跡  
実測遡上高: 1.6m (T.P.輪島潮位計補正)  
調査員: 金沢合同調査チーム  
メモ: 穴水町宇加川の砂浜の植生に津波によって打ち上げられたゴミを確認



## 調査地点



# 令和6年能登半島地震津波調査 弁天島(弁天崎)

調査地点番号: Kzw015

緯度経度: 37° 12' 53.30"N 137° 3' 56.28"E

場所: 石川県鳳珠郡穴水町前波(弁天島)

日時: 2024/01/06 13:30

津波痕跡: ゴミの痕跡

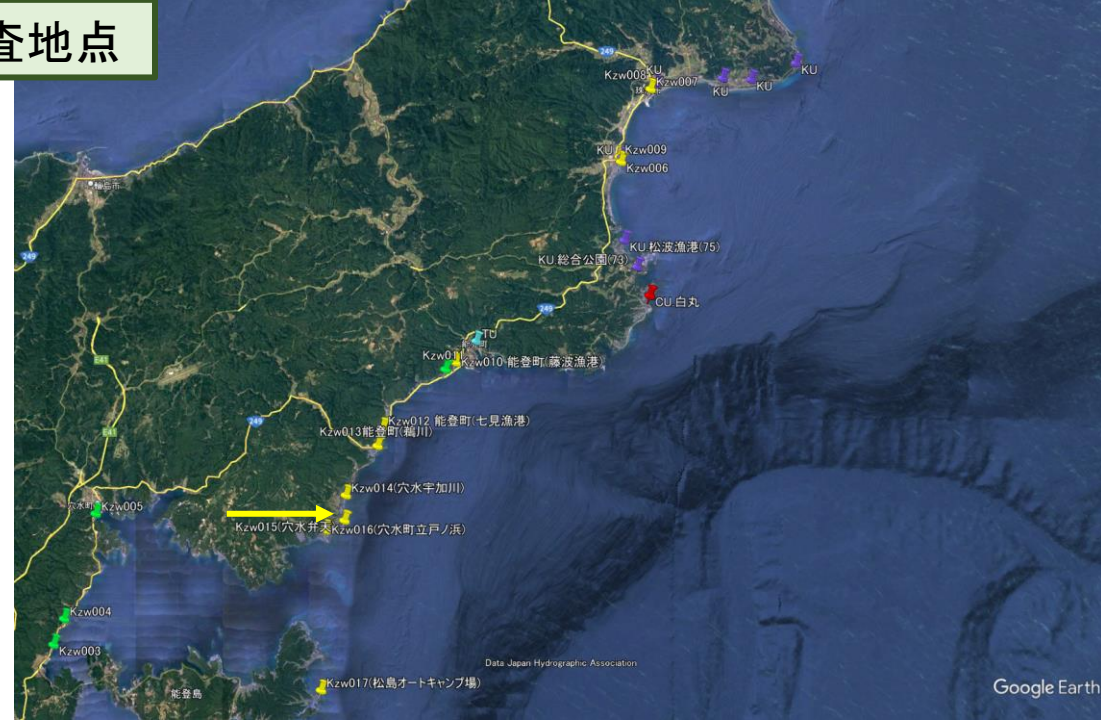
実測遡上高: 1.0m (T.P.輪島潮位計補正)

調査員: 金沢合同調査チーム

メモ: 弁天島の背後の道路に津波漂着物堆積を確認



## 調査地点



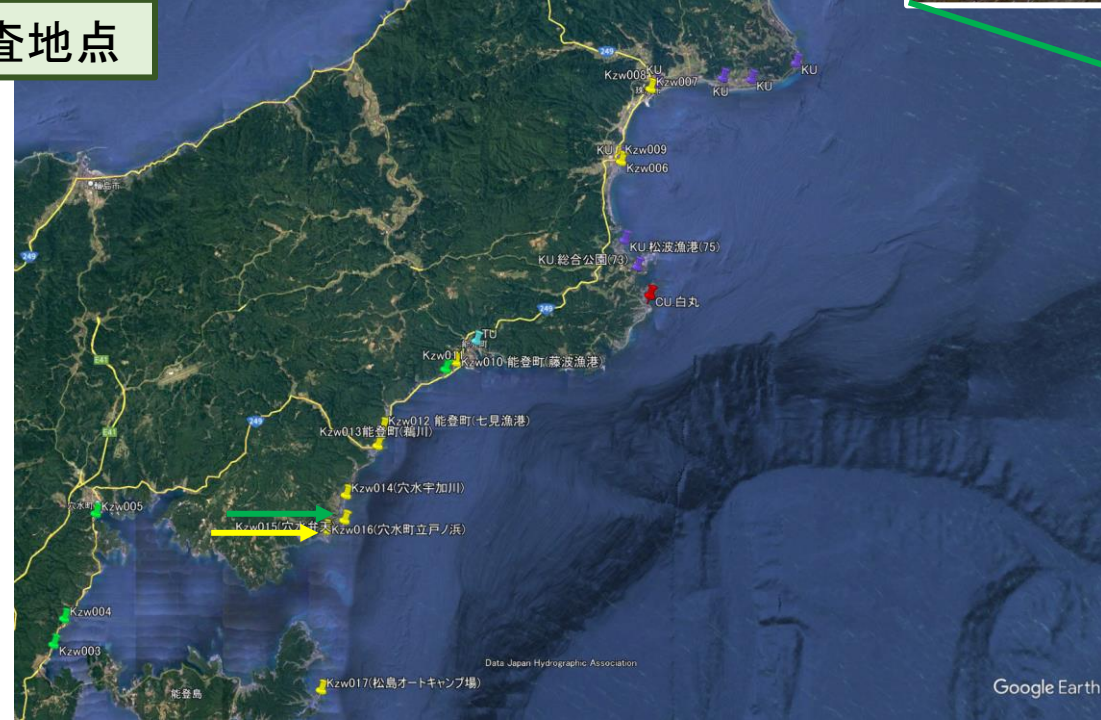


# 令和6年能登半島地震津波調査 立戸ノ浜(たつとの)

調査地点番号: Kzw016  
緯度経度: 37° 12' 35.72"N 137° 3' 13.99"E  
場所: 石川県鳳珠郡穴水町沖波(立戸ノ浜)  
日時: 2024/01/06 13:50  
津波痕跡: ゴミの痕跡  
実測遡上高: 1.0m (T.P.輪島潮位計補正)  
調査員: 金沢合同調査チーム  
メモ: 立戸ノ浜の砂浜に津波漂着物を確認, 漂着物が広範囲に散乱している.



## 調査地点



# 津波想定区域図と現地調査の比較

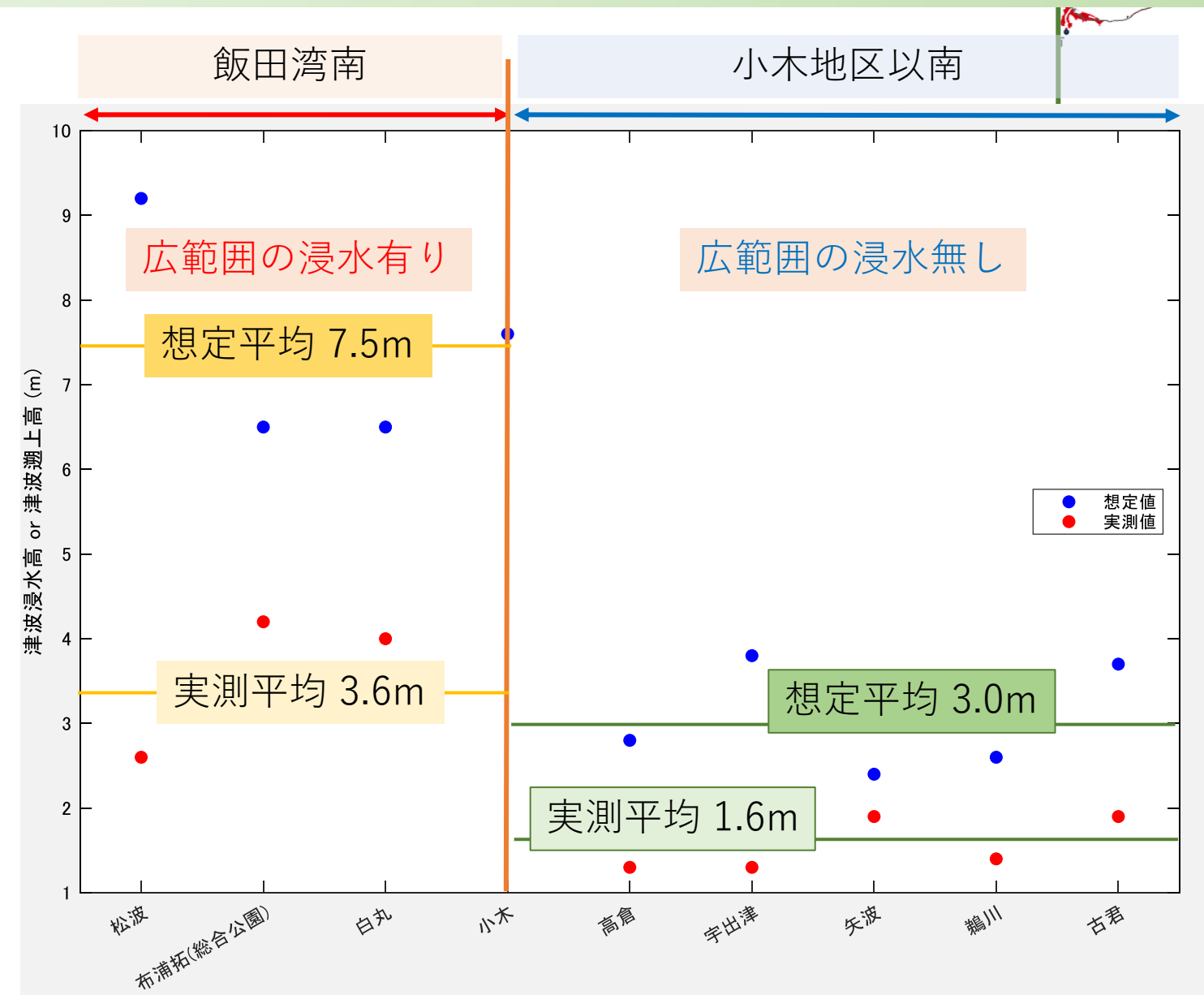


図 浸水想定値と実測結果の比較

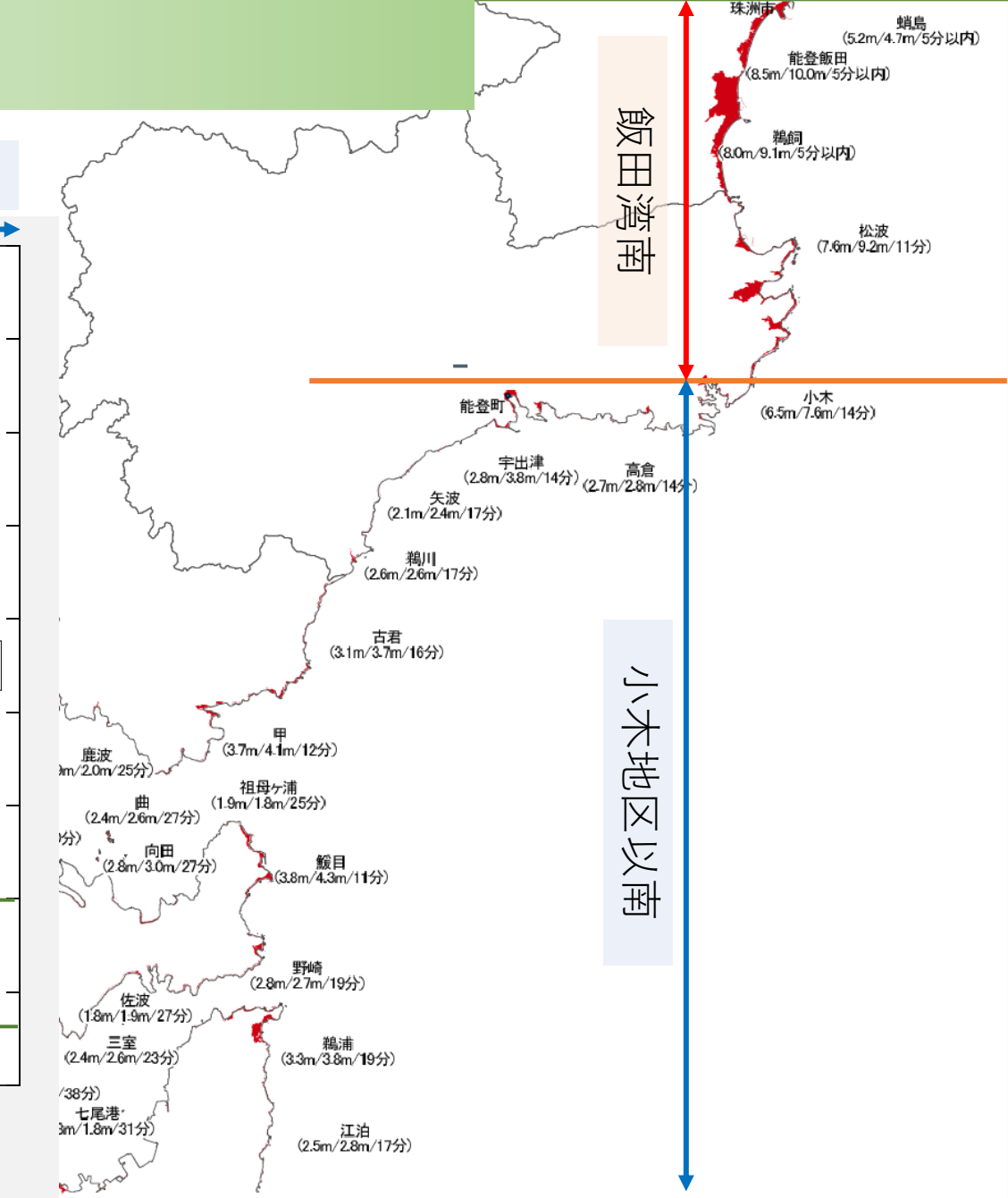


図 津波浸水想定区域図 (能登半島北方沖 構造物有り)  
(石川県：石川県津波浸水想定調査 報告書(第6章), pp.5-6, 2012.2)

# まとめ

## 1. 飯田湾内南：平均3.6m，小木地区以南：平均1.6mと津波浸水高さの傾向が異なる

- \* 能登町沿岸：Level2(数百年一千年に一度発生)津波以下
- \* 飯田湾内南：Level1(数十年一数百年に一度発生)津波以上
- \* 飯田海脚でトラップされた津波が飯田湾に集中，トラップ外が小木地区以南に作用し被害が小木地区を境に異なる

## 2. 松波地区の浸水高さが周辺より約1m低い

- \* 飯田湾に進入した津波の波峰線の角度と松波地区南側の岬の位置関係で，松波地区は遮蔽域に入った可能性．水深や津波の波長が変わると屈折角が変化して波峰線の向きが変化する特性があり．

## 3. 多方向からの津波の被害

- \* 河口部の地域は津波の規模により，複数方向から津波浸水の可能性がある．避難経路の検討をする際に津波の侵入経路の可能性の検討が必要．

## 4. 防災意識の高さと避難訓練の効果

- \* 藤波漁港，七見漁港，珠洲市で津波に関するヒアリングを行った際，地震発生後に避難所に向かったことで，“津波は見えていない”，“到達時刻は分からない”という話を伺った．東日本大震災の津波の情報，近年の能登半島地震による津波の懸念から津波による防災意識が高いと感じた